



## ネットマナーについて勉強しました

11月17日（金）の学習参観日に、保護者の皆様が学級懇談会を行っているときに、子供たちは、低中高学年別に分かれてネットマナーについての勉強会を行いました。今回、ネットマナー教室を行った理由は2つあります。1つは、夜遅くまでインターネットやゲームをしていて、「朝起きられない」「学校で気力がない」という子供が増えているということ、もう1つは、子供たち一人一人にタブレット端末が貸与されてこれで2年半くらいになります。今のところ大きなトラブルはないものの、定期的にネットマナーについて学習しておくことは大切だと思ったことです。確かに、SNSは便利です。使いこなすことで生活も豊かになります。しかし、使い方を間違えれば、知らないうちに犯罪に巻き込まれる危険もあります。子供だけでなく、我々大人がSNSの正しい使い方を理解しておくことが大切であると考えます。



私は、体育館で高学年の子供たちと一緒に、「インターネットの安心・安全な使い方」に関わる7つの危険について、お話を聞きました。概要は、次のとおりです。

### ①使い過ぎに注意する（ネット依存）

- ・夜遅くまで使っていると、「次の朝、起きられなくなる」「体が大きくなる時期に睡眠不足はよくない」「視力が落ちる」等、悪い影響が出る。
- ・「すぐに返信しなければいけない」というのは間違いである。
- ・課金（お金の使い過ぎ）に注意する。

➡講師の先生からは、家庭でルール（時間・使っている場所・いくらまで・視聴してよい内容等）を決めようとアドバイスをいただきました。また、ゲームや動画にのめりこまないように自分をコントロールする（自分を律する）ことが大事だと教えてもらいました。

### ②ネットいじめをしない

- ・ネットの中では匿名で書き込みができる。でも、自分が書かれて嫌なことは書いてはいけない。たとえ、匿名であっても、どこの誰が書いたかは分かるようになっている。
- ・いじめるつもりがなくても、いじめていることがある。



➡講師の先生からは、嫌なことをされたり書かれたりしたら、証拠を残す。また、家の人や学校の先生に相談するよう（また、大人は日頃から相談しやすい関係をつくっておくよう）、アドバイスをいただきました。

### ③怪しい情報を拡散しない

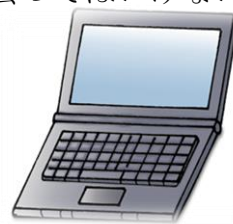
- ・ネットに出ている情報が必ずしも正しい情報かどうかは分からない。自分で判断することが大事である。また、本当かどうか分からない情報を人に伝えない。
- ・チェーンメールは送らない。加害者の一員になってしまうことがある。

### ④誘い出し、なりすましに注意する

- ・ネットやゲームの中で友達になった知らない人には、絶対に会ってはいけない。
- ・他人と出会うサイトはフィルタリングでブロックする。

### ⑤個人情報の漏洩に注意する

- ・名前、住所、電話番号等は個人情報である。むやみに個人情報や自分の写真をネットに上げないようにしよう。ストーカー被害の危険がある。
- ・ゲーム機でも簡単に写真が撮れるが、写真には位置情報が付いており、住所等が分かってしまうことがある。



### ⑥ネット詐欺に注意する

- ・楽しくネットを見ていたら、「お金を払え」というサイトに急につながってしまうことがある。支払う必要はないので、すぐに家の人に相談する。

### ⑦著作権・肖像権を侵害してはいけない

- ・違法ダウンロード、違法アップロードは犯罪である。
- ・撮影するとき、ネットに挙げるときには許可をとる。
- ・一度、ネットに上げた情報（写真）は、すぐに拡散し、削除しても消えない。

➡その他、講師の先生から言われたことは・・・

- ・自分だけは大丈夫、これくらいならバレないだろう、友達もやっているから大丈夫はダメ！
- ・面と向かって話す以上に、相手の気持ちを考えて対応する。
- ・「無料」は危険。何か悪いことを考えている人が裏にいるかもしれない。

高学年の子供たちは、概ねこのような話を聞いています。また、低学年や中学年の子供たちも発達の段階に合わせて、ネットマナーについての話を聞きました。

今回の学習会で、自分のスマートフォンを持っている子が予想以上に多いことが分かりました。ぜひゲーム機やスマートフォン等、買った後ではなく、買う前にルールを決めてから使わせてください。また、買い

与えるのではなく、保護者が買った物を使わせてあげている、ルールを守れないときは、すぐに返してもらおうという感覚をもたせてほしいと思います。とにかく、今一度、ネットに関わる家庭のルールについて、再確認や見直しのお話をいただければ幸いです。



(校長 曲 師 政 隆)